

2009年1月5日

各位

新日鉱ホールディングス株式会社

当社社長の「2009年新年挨拶」について

本1月5日、当社社長 高萩光紀は、2009年を迎えるにあたり、社員に対して要旨以下のとおり新年の挨拶を行いました。

昨年12月に基本覚書を締結した「新日本石油との経営統合」により、売上高10兆円超、当面目標とする経常利益5,000億円以上という、わが国石油業界において圧倒的な規模と競争力を持つ真のトップカンパニーとなるとともに、収益性・成長性に富む金属事業を併せ持つ、国際的にもプレゼンスの高い「総合エネルギー・資源・素材企業」としての飛躍・発展を期してまいる。その意義や目的を十二分に理解の上、勇気を持って、正々堂々と統合の実現に邁進して欲しい。

一方、世界レベルでの急激な経済・景況の悪化を踏まえ、長期ビジョンの目標・基本戦略は維持していくものの、今期を初年度とする中期経営計画については、「徹底した収益底上げ」、「事業環境や前提条件の精査・深掘り」等を重点ポイントに、見直しの上、できることは前倒しで実行する。

まずは「百年に一度」と言われる経済危機を自力で克服すること、その上で、わが国産業史に名を残しうるような新日本石油との経営統合を基本覚書に沿って実現させることが肝要である。

以上

お問合せ先： 新日鉱ホールディングス株式会社
総務グループ（CSR・広報担当）太田・田代・小出
TEL：03-5573-5129